

平成 27 年度市民協働提案事業 実施団体 「脳キラッとなとりの会」

脳の活性化と健康維持を図るとともに地域のコミュニケーションの輪を広げることを目的に脳活サポーター養成講座、キラリ脳活性化講座、中学校「命の授業支援」等の活動を継続して実施している「脳キラッとなとりの会」。平成 27 年度には、市民協働提案事業という形でそれらの活動を実施しました。

人材育成

- I 脳活サポーター養成講座
- II キラリ脳活性化講座
- III 中学校「命の授業支援」

脳活サポーター養成講座は、全4日間、「加齢と脳の変化」などの講座と「思い出語りのひろば」などの実践を行い、脳活サポーターを養成しました。



脳活サポーター養成講座の様子

キラリ脳活性化講座は、各4日間 増田西地区・高館地区・下増田地区で、「おしゃべり音楽会」などの講座を行い、楽しみながら脳の活性化と健康増進を図りました。



キラリ脳活脳活性化講座の様子

中学生を対象に、「命の授業」として「命のバトンふれあい講座」や「ココロふれあい講座」開催しました。「こんにちは赤ちゃん」などのグループワークや体験で中学生の心に寄り添い自然体で会話をし、命の大切さについて考える時間をもちました。



名取市 協働課

介護長寿課
生涯学習課
学校教育課

● 団体へのインタビュー

Q 具体的な協働の内容は

A 協働という点では、窓口のチラシ設置、場所の提供です。学校教育課は、実施日には必ず視察に来ていただきました。

Q 協働提案事業をやって良かったことは

A 地域住民自らが、「高齢者が健康寿命を延ばし生きがいを持って生活することを課題として意識し、取り組んでいく」ということを共有できる仲間が増えたことです。

Q 協働提案事業をやって感じたことは

A 行政と市民団体が協働で事業を行うということは、事業が終了したところがスタートであり、今後の継続的なフォローが必要だと思います。

Q 協働を考えている団体へのアドバイス

A 協働をする具体的な作業を当初から打ち合わせて細かく詰めていくことが大切だと思います。



中学校での「命の授業」の様子

「脳キラッとなとりの会」の活動は、地域の課題に対して、中学生から高齢者まで、多方面から丁寧に取り組んでいます。中学校「命の授業」の支援は、生徒の心に大きな変化をもたらしたというアンケート結果があり、全国でも珍しい活動であることから、今後も、行政・団体との協働で一層充実した活動になることが期待されています。

市民協働提案事業に関するお問い合わせは

〒981-1292 名取市増田字柳田 80

名取市 男女共同・市民参画推進室

ダイヤルイン：022-724-7146